

22 年連続で SOHO ルーター国内シェア No. 1 を獲得

ヤマハ株式会社（以下、当社）は、IDC Japan 株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長 村橋 俊介）が発表した「国内ネットワーク機器市場シェア、2025 年」※¹の「国内 SOHO ルーター※²市場 支出額ベンダーシェア実績」において、22 年連続でシェア No. 1 を獲得しました。



当社は、1995 年にネットワーク機器事業へ参入して以来、企業向けルーターを中心に、スイッチや無線 LAN アクセスポイント、UTM アプライアンスなどラインアップを拡充してきました。また、ヤマハネットワーク製品を遠隔から統合管理できるクラウド型サービス「Yamaha Network Organizer (YNO)」も提供しています。これら製品・サービスは、個人・法人のインターネット接続や中堅・中小企業の社内ネットワーク構築を中心に、オフィス、医療介護、学校、リテール、自治体、工場など幅広いお客様に採用いただいています。2025 年には、従来モデルから性能を向上させた拠点向けルーターの定番モデル「RTX840」や、1 台で無線 LAN とインターネット接続環境を構築する無線 LAN ルーター「NWR100」を発売。2026 年にはネットワーク機器の累計出荷台数 600 万台を達成しました。

また、Media over IP (MoIP) 分野への展開も進めています。2026 年 6 月には「Interop Tokyo 2026」でフル・リモートでのバーチャルキャラクター音楽ライブ制作の実証実験に参加しました。大容量の映像や音声を送受信するため、放送局各社との検証も継続しています。

さらに、製品・サービスのユーザーサポートにも注力しています。Web サイトでの充実した技術情報の提供、お客様相談センターのレベル向上などに取り組むとともに、当社のネットワーク製品企画・開発陣が全国各地を訪問するリアルイベント「Yamaha Meetup Tour」（SCSK 株式会社主催）や、エンジニア向けソーシャル・ネットワーキング・サービス「ヤマハネットワークエンジニア会（YNE）」の運営を通じて、お客様とのコミュニケーションも充実させています。

今後も、お客様の“つなぐ”を支えるパートナーとして、より良い製品・サービス開発とサポートを続けてまいります。

※1 出典：IDC Japan 「国内ネットワーク機器市場シェア、2025 年」（IDC # JPJ53502626 2026 年 7 月発行）

※2 中小企業や個人事業主のオフィス、大企業・中堅企業の遠隔地の小規模オフィス・店舗向け

＜ご参考＞

ヤマハ ネットワーク製品サイト	https://network.yamaha.com
ヤマハネットワークエンジニア会	https://network.yamaha.com/lp/yne
ヤマハネットワーク技術者認定試験	https://network.yamaha.com/lp/ycne

＊文中の商品名、社名等は当社や各社の商標または登録商標です。

＊掲載情報はすべて発表日現在のものです。発表日以降に変更となる可能性もありますので予めご了承ください。

■ 報道関係の方のお問い合わせ先

ヤマハ株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 担当：佐藤 圭 TEL. 050-3148-8660
